

名木・古木樹勢回復事業実施要領

とちぎ緑の基金事業実施要領第2条第1項第2号の緑の文化遺産の保全啓発事業のうち、名木の樹勢回復事業について次のとおり定める。

第1（事業名）

名木・古木の樹勢回復事業

第2（事業目的）

衰退の兆候が見られる県内にある天然記念物や地域緑化のシンボルとなっている樹木について、樹勢回復を行うことによる保全を図り、緑の大切さの普及啓蒙に資するため。

第3（事業主体）

市町村緑化推進委員会、市町村及び樹木の育成保全活動を行う団体。

第4（事業内容）

- (1) 徒長枝、不用枝及び枯損枝の整理並びに支柱設置
- (2) 樹幹の枯損部の切除及び侵水防止による腐朽拡大防止並びに樹幹の保護
- (3) 土壌改良、通気管の設置、踏圧防止柵の設置等による根系の保護及び伸張促進
- (4) 病害虫の防除
- (5) 周辺樹木の伐採・枝の整理等の周辺環境整理
- (6) その他樹勢回復に資すると認められる処置

第5（事業対象）

衰退の兆候が見られ、樹勢回復の処置を行わない場合、更に衰退や枯損が生じることが認められる樹木で、次のいずれかに該当する樹木であること。

- (1) 国、栃木県または市町村指定の天然記念物である樹木
- (2) 栃木県名木百選に指定されている樹木
- (3) その他、名木・古木等として地域緑化のシンボルとなっている樹木

第6（助成割合）

- (1) 国または栃木県指定の天然記念物もしくは栃木県名木百選に指定されている樹木
・・・事業費の10分の10以内
- (2) 市町村指定の天然記念物である樹木・・・事業費の10分の9以内
- (3) (1)及び(2)以外の樹木で、名木・古木等として地域緑化のシンボルとなっている樹木
・・・事業費の10分の5以内

第7（事業の周知）

公益社団法人とちぎ環境・みどり推進機構理事長（以下、「理事長」という。）は、事業の実施にあたり、機構HPで事業内容等を公表するとともに、第3に定める事業主体に対し電子メール等で事業内容の周知を行う。

第8（事業申請書の提出）

事業実施を希望する事業主体（以下「申請者」という。）は、理事長が定める期日までに事業申請書（様式－１）を、理事長あてに提出する。

第 9（実施箇所、交付額の決定及び通知）

- (1) 理事長は、事業申請書の提出のあったものについて、別に定める公募事業等審査会に諮り、予算額や事業実施の優先性等を勘案した上で、実施箇所及び交付額を決定する。
- (2) 理事長は、実施箇所及び交付額が決定次第、申請者に対し決定通知書（様式－２）を通知する。

第 10（事業報告）

事業実施者は、事業終了後 1 ヶ月以内に事業実施報告書（様式－３）を理事長に提出する。

第 11（事業確定）

理事長は、事業報告書に基づき事業内容及び事業費を確認して、事業実施者が指定する口座に送金する。

第 12（事業内容の変更）

- (1) 事業実施者は、事業決定後、事業費の 2 割以上の増減を生じたとき又は事業を中止するときは、速やかに理事長へ届け出るものとする。
- (2) 理事長は、前項の届け出があったとき、変更の内容を審査し適正と認められるときは、変更決定書を事業実施者に通知する。

第 13（その他）

本要領に定めるほか、事業の遂行に必要な事項については理事長が別に定める。

付 則

本要領は、平成 24 年度事業から適用する。

本要領は、平成 25 年 4 月 1 日から適用する。

本要領は、平成 28 年 3 月 1 日から適用する。

(様式－１)

名木・古木樹勢回復事業申請書

年 月 日

公益社団法人とちぎ環境・みどり推進機構

理事長

様

住所

実施団体名

代表者

(担当者名、電話番号)

年度名木・古木樹勢回復事業を次のとおり実施したいので、申請します。

樹木の名称		樹種	
所在地			
所有者名			
管理者名			
指定区分	(国・県・市町村) 指定天然記念物、栃木県名木百選、その他		
樹令	年	形状	樹高 m、目通り周囲 m、 枝張 m× m
樹木と地域との関連や地域緑化のシンボルとなっている事項など			
実施予定時期	年 月 日 ～ 年 月 日		
事業計画及び資金計画	別紙のとおり		

- ・樹木の名称には、地域で呼ばれている名称、愛称などを記載のこと。
- ・樹木の位置図、写真及び樹勢回復作業の内容がわかる図面（見取図など）を添付のこと。

別紙

名木・古木樹勢回復事業実施計画書

1 事業計画（事業の内容・目的・場所・時期・その他数量・回数等）

項 目	内 容 等	事 業 費	助 成 額	備 考
		円	円	
計				

2 資金計画

収 入 予 算	支 出 予 算	備 考
円	円	※助成金のほか、自己資金を含め事業に係わる資金内容を記載

名木・古木樹勢回復事業決定通知書

と環み第 号
年 月 日

様

公益社団法人
とちぎ環境・みどり推進機構
理事長

年 月 日付けで申請のあった令和 年度名木・古木樹勢回復事業については、
次のとおり決定します。

記

- 1 事業内容
- 2 事業費 金 円
- 3 助成金交付決定額 金 円
- 4 その他

名木・古木樹勢回復事業実績報告書

年 月 日

公益社団法人

とちぎ環境・みどり推進機構

理事長

様

住所

実施団体名

代表者

(担当者名、電話番号)

年度名木・古木樹勢回復事業を下記のとおり実施しましたので報告いたします。
併せて助成金 円の交付を請求します。

記

1 事業実績

事業実績（事業の内容・目的・場所・時期・その他数量・回数等）

項 目	内 容 等	事業費	助成金	備 考
		円	円	
計				

2 収支決算

収 入	支 出	備 考
円	円	※助成金のほか、自己資金を含め事業に係わる資金内容を記載

3 助成金振込先

※担当者名

電話番号

銀行名	支店名(番号)	口座番号	フリガナ 名 義 人 名

(注) (1)金融機関名・口座番号・口座名義人の記載してある通帳のコピーを必ず添付すること。

(2)購入者（事業実施者）及び購入品目名が記載されている領収書写を必ず添付すること。